

■インド：オディシャ州電力公社の民営化、タタ等4社が関心示す

2018年1月25日付の報道によると、オディシャ州中央電力公社（CESU Odisha）の民営化に、インド財閥系電力会社のタタパワーとアダニ、トレント、Greenko（シンガポール・アブダビ資本）の4社が関心を示している模様である。入札に係る提案依頼書（RfP）の販売は2017年12月末で締め切られ、入札は2018年3月までに行われる。CESU Odishaの年間売上は320億ルピー（約547億円）で、需要家軒数は200万軒。インドには、民営配電会社は一部に存在しているが、配電公社が民営化されるのは、2003年にデリーの配電公社が民営化されて以来15年ぶりとなる。